

久保田町駐在所 NEWS

2025年
4月号

春の交通安全市民総ぐるみ運動

【運動の重点】

- こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
 - 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
 - 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底
- 1 期間 令和7年4月6日（日）から15日（火）までの10日間



2 重点推進事項

- (1) こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる
道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- (2) 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶や
シートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の
ヘルメット着用と交通ルールの厳守の徹底



春の連休期間中における山岳遭難の防止

春は、山の空気や緑がさわやかで登山者が多くなる季節です。それに伴い、山岳遭難の発生が懸念され、特に連休期間中は、全国的に山岳遭難が多発する傾向にあります。山はまだまだ気温が低く雪が残る場所があるほか、寒風が吹きすさぶなど厳しい環境もありますので、登山計画や装備が不十分だと命に関わる場合もあります。そこで、山岳遭難の発生状況や安全に登山を楽しむためのポイントなどを紹介します。

●登山する前に

- ・事前に登山ルートを確認して、各自の経験、技術、体力などに応じた無理のない登山計画を立てましょう。
- ・単独登山は控え、複数で登山しましょう。
- ・登山計画書や登山カードを提出し、家族などにも登山コースや帰宅時間を教えておきましょう。
- ・登山届受理システム「コンパス」、登山地図アプリ「ヤママップ」や「ヤマレコ」もぜひご活用ください。
- ・日帰り登山でも、登山地図や防寒着、雨衣、非常食、照明具、ツェルト（簡易テント）、携帯電話の予備バッテリー等を必ず携行しましょう。

●登山中は・・・

- ・悪天候時や体調不良の場合は、無理をせず勇気をもって引き返しましょう。
- ・日帰り登山では、目的地に着かなくても、日暮れまでに下山しましょう。

●道に迷った場合は・・・

- ・道に迷ったら、先に進まず、位置が分かるところまで引き返しましょう。
- ・戻れない場合は、むやみに動かず、尾根に出て救助を待ちましょう。

●救助要請する場合は・・・

- ・携帯電話や無線機などで救助要請する場合は、電波が届く場所を探して通報してください。
- ・なお、電池の消費を抑えるため、救助要請とは無関係な通信は控えましょう。
- ・救助のヘリコプターの音が聞こえたら、上空を見通せる広い場所に出て、目立つ色の衣類などを振って合図しましょう。



久保田町駐在所

電話 71-9076